

令和7年度

## 介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター  
東京支部



## 修了おめでとうございます



令和7年度  
介護労働講習修了  
証書授与式

## 修了者へ贈る言葉

令和7年度介護労働講習（実務者研修を含む）の修了おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

皆様におかれましては、6ヶ月の間、体調管理を行いながら講習を受講され無事終了されました。本講習での学を活かし、介護サービスを担う中核として、ご利用者様から信頼される介護職員としてご活躍されるものと思います。

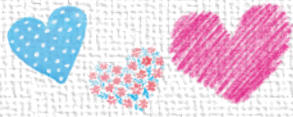
介護現場では、様々なことで悩まれることも多々あるかと思いますが、その時は共に学んだ仲間が支えとなり、きっと乗り越えられることが出来るものと信じています。

職員一同も応援しています。

経験を重ね、介護職員として頼もしくなった皆様にお会い出来ることを楽しみにしています。

東京支部職員一同





# 講習風景

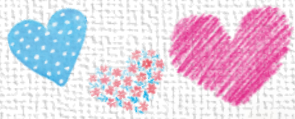


## 生活支援技術



## 医療的ケア演習





# 講習風景



## レクリエーション



## 就職面接会



令和7年度  
介護労働講習  
おしごと面接会  
第一会議室



## 施設見学



# 講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。修了者の感想をご紹介します。

講師の方々の熱意のある授業は大変勉強になった。

半年間でたくさんの仲間ができたことも一生の財産だと思う。

介護労働安定センターの方々にも大変お世話になりました。

ありがとうございました。

6カ月間は、今になってみるととても短かったです。

あと半年あっても良いと思います。

とっても楽しくて、勉強になりました。

あっという間でした。

初めて介護の勉強をしました。わかりやすく、丁寧に教えて下さった講師の先生方に感謝しております。

多くの修了評価試験とレポートがあることを理解せずに来ましたが、約半年、自分なりに頑張ったと思います。

こちらで教えて頂いたことをご利用者様にお返しできるよう頑張ります。

ありがとうございました。

講習を通して、初めて知ったこと、改めて知ったことが多く、非常に勉強になった半年間でした。

ここで学んだことを思い出しながら仕事に活かしていきたいと思います。

半年間ありがとうございました。

当初は年齢も気になり、はたして自分が無事修了できるのかと心配があった。周囲の仲間にも助けられ、無事に修了する事が出来ました。

この歳になっても仲間が出来、これから介護の仕事に就いた時も、助言をもらったり、お互い鼓舞したいと思います。

# 就職先を訪ねて

神藤 誠和さん

令和7年度修了者

## 介護労働講習で学んだことは？

講習を受ける前は、技術を習得することばかりを考えていましたが、講義を通じて「利用者の尊厳」を守ることの重要性を深く学びました。

講師の方々の実体験を交えたお話は非常に分かりやすく、特に「ボディメカニクス」を活用した介助法は、自分自身の身体を守りつつ、利用者にも負担をかけない為の不可欠な技術であると実感しました。演習中、実際に利用者役を体験したことで、介助される側の不安や緊張感を肌で感じる事ができたのも大きな収穫です。今後は、相手の立場に立った細やかな配慮を忘れず、安全で安心できる介護を実践していきたいと決意を新たにしました。



## 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

現場に出て一番に感じたことは、教科書通りにはいかない「個別のケア」の難しさと奥深さです。実際の現場では、利用者一人ひとりの体調やその日のご気分に合わせて声掛けが何より重要であることを痛感しています。最初は余裕がなく、作業をこなすことに精一杯でしたが、最近ではようやく利用者の笑顔に触れる喜びを感じられるようになってきました。まだまだ先輩方の背中を追う日々ですが、介護労働講習で学んだ「根拠に基づいた介護」を忘れず、一日も早くプロとして信頼される職員になれるよう努めていきたいです。

## 講習内容などについてのご感想は？

今回の講習は、私にとって介護のプロフェッショナルとしての土台を作る貴重な時間となりました。介護過程の展開に関する講義では、アセスメントから評価に至るまで一連の流れを学び、根拠のあるケアプランの重要性を理解することができました。現場では日々忙しさに追われがちですが、一歩立ち止まり「なぜこのケアが必要なのか」を多角的に分析する視点を持つことができたと感じています。介護労働講習で学んだことは、私の介護人生における大きな財産です。この学びを通過点とし、今後はより専門性を高め、利用者やそのご家族から信頼される介護職員を目指して精進してまいります。

## これから受講される方へメッセージをお願いします

「自分にできるかな？」と不安に思っている方も多いと思います。私も受講前は同じでした。しかし、介護労働安定センターの介護労働講習は、単なる知識の詰め込みではありません。現場で本当に役立つ技術はもちろん、同じ志を持つ仲間との出会いや講師の方々の暖かいサポートがあります。ここで学んだ時間は、現場に出た時の大きな「自信」というお守りになります。迷っているなら、是非飛び込んでみてください。

あなたの優しさを形にする場所が、ここにあります。

社会福祉法人徳心会

いずみえん 園長 眞弓 勉 氏

## 事業主さまから一言

### 普段の仕事ぶりはいかがですか？



神藤さんは介護労働講習で基礎を丁寧に学んできたことから、知識と技術の土台がしっかりしています。業務の理解が早く、「もう覚えたの？」と驚かされます。真面目で素直、確認を怠らず、安心して任せられる介護職員です。他職員との連携も円滑で、前職や介護労働講習での学びが現場で自然に生かされています。

介護を学びたい方は ぜひ介護労働安定センターの介護労働講習カリキュラムを受講されることをお勧めします。

